

2026年3月7日開催（9799）旭情報サービス

お時間により当日ご紹介できなかったご質問へのご回答

御社の IT サービスは、私たちの生活の中で具体的にどのような場面で使われていますか。
（社会との関係を理解したい）

- ブリッジサロンではご説明できなかった業務を紹介いたしますと、以下のような様々なサービスも提供しています。顧客の機密もございますので、概要でご容赦ください。
 - 医療系受付システムや健康診断システムの開発・運用
 - 半導体の製造管理システムの運用
 - 物流の自動仕分けシステムの運用
 - モバイル端末向けコンテンツの開発・運用
 - 移動体通信の契約管理システム運用

エンジニアの方はどのようなスキルを持っている人が多いのでしょうか。

- 当社は IT インフラの運用に従事するものが多いため、クラウドコンピューティング(AWS や Azure)を中心として、Windows や Linux サーバー、ネットワークに関するスキル保持者が多数を占めます。

エンジニア不足が IT 業界全体の課題ですが、採用・離職率の状況はどうですか。

- 毎年、新卒採用で 150 名ほどを迎えており、来期も同数を維持する予定です。
詳細は控えますが、離職率は業界の離職率平均を大きく下回る水準となっております。

常駐型 SES ビジネスは人件費依存が高いと思いますが、利益率を高める施策は何ですか。

- 以下の取り組みで、利益率の向上に努めています。
 - ① 付加価値の高いサービスの提供と料金改定
提案をはじめ実績や成果をアピールして、取引先から高い評価をいただくことで料金の交渉をしています。とくに近年は賃上げの動きがあり、当社にとっても価格交渉しやすい環境になっています。
 - ② 請負化の推進
豊富なノウハウと組織力を活かして、業務の効率化や顧客の課題解決に貢献するとともに、効率性や技術力を考慮した適切なエンジニアの配置で案件ごとの収益性を高めています。

株価向上のために、IR 活動や株主還元について今後どのような施策を検討していますか。

- IR 活動や株主還元は重要な経営課題であり、事業の継続性を鑑みながら慎重に検討しています。前期は株式分割や株主優待の拡充、今期は自己株式の取得も開始していますが、引き続き株主還元を検討するとともに、適切な開示に努めてまいります。

アンソロピックは御社ビジネスに影響しますか。

- システム開発をしている会社と比べると、当社への影響は限られています。顧客先ではプログラミングの AI 化を求めてきていますが、お客様とともに見積をつくるなど協力しながら対応しています。こうした中で、AI のノウハウも蓄積できるため、ほかにも展開できるようになってきます。

経営陣からみて、旭情報サービスの課題は何ですか？

- 不足する IT 技術者の確保・育成と新規ビジネスの創出が課題と考えています。
 - とくに当業界では DX を軸にして「AIの活用」「クラウド化の進展」「顧客ニーズの多様化」などの環境変化があり、これに対応する技術者の確保・育成は重要課題となっています。
 - 労働集約的なビジネスから転換も課題であり、ソリューションやプロダクトを充実を目指しています。

AI や DX の分野が成長していると思いますが、御社ではどのような取り組みをしていますか。

- とくにニーズが高い分野はクラウドコンピューティングで AWS や Azure などを活用し、クラウド環境の構築、移行、運用／保守の支援をしています。そのほか、最近ではネットワークやセキュリティ関連のニーズが高くなっています。こうした分野へエンジニアのシフトを進めています。

売上 500 億円（2035 年目標）を達成するための成長ドライバーは何ですか。

- 既存事業におけるエンジニアリングサービスのさらなる伸長と人に頼らないビジネスの開発がドライバーと考えています。
 - 既存事業における DX などの成長分野への事業リソースの集中。
 - コンテンツやソリューションなどの新規事業開発。
 - M&Aによるリソースの拡充。

トヨタグループや NTT グループとの取引は売上の何割程度を占めていますか。
従業員の外国人比率はどれくらいでしょうか？

- トヨタグループと NTT グループで売上高全体の 40%ほどを占めています。
外国人は数名程度となっておりますが、良い人材であれば国籍を問わず採用しております。

AI や DX の定義は色々あると思いますが、御社がビジネスになるのはどんな分野ですか？

- 当社では AI を含めた DX に関して以下の定義をしています。
 - 顧客先の自動化・効率化の支援
 - クラウド環境の構築・移行支援
 - アジャイル方式やノーコード/ローコード開発業務
 - 顧客のビジネスプロセス改善支援

ESG 投資の件、水源保護と言うことですが、これとお米の収穫はどのように結びつくのでしょうか？またどの地域でやられているのでしょうか？

- 農業法人株式会社あつぷふあーむが運営する水田オーナーズクラブ(新潟県中魚沼郡)の田んぼオーナーに参画しています。企業がお米作りを援農し、直接お米作りに関わりながら水田を保全していこうという取り組みです。
- 当社社員が田植えをし、実ったお米を収穫いたしました。

時価総額 183 億円。低い理由を教えてください。

- これまでは資本コストや株価よりも、手元流動性を優先してきた結果だと認識しており、資本効率や対外的な発信も十分ではありませんでした。
- 現在は資本コストを意識した経営へ舵を切っており、ROE や PBR を指標として、成長投資や株主還元を通じて企業価値向上を図っています。あわせて IR 活動で適切な情報開示を進め、市場に評価いただけるよう努めてまいります。

障害者雇用率を教えてください。

- 具体的な障がい者の法定雇用率は、開示情報の範囲外となりますため、詳細を差し控えさせていただきますが、国の定める基準を上回る水準となっております。

株主優待は今後も継続予定でしょうか？業績悪化時でも維持する方針でしょうか？

- 株主優待については、現時点では継続する方針です。制度の持続可能性を考慮しながら、事業環境等も踏まえ、必要に応じて内容の見直しを検討してまいります。

株主総会のお土産はありますか。昨年の総会の場所と参加人数を教えてください。

- 以下となります。
ご参加者数につきましては、開示情報の範囲外となりますため、ご容赦ください。
- 日時:2025/6/24(火) 午前10時
- 場所:東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー
ステーションコンファレンス東京 6階 602
- お土産:焼き菓子

配当利回り3%以上をお願いします。

- ご意見ありがとうございます。今後の検討材料にさせていただきます。。

昨今のランサムウェアに対する御社の対策を教えてください。

- 以下のセキュリティ対策を講じています。
 - プライバシーマークの認証
 - システムのセキュリティ診断
 - 標的型メール訓練
 - セキュリティ教育
 - セキュリティ強化月間による啓もう活動